



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月7日

上場会社名 株式会社クレハ (コード番号：4023 東・大各1部)

(URL <http://www.kureha.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 田中 宏

問合せ先責任者 広報部長 古谷良樹 (TEL：(03) 3249-4651)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準等
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有(「固定資産の減損に係る会計基準」の適用)
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(除外)2社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	95,332	1.1	7,312	3.0	7,104	7.2	3,931	17.2
17年3月期第3四半期	94,340	△3.6	7,100	0.5	6,630	7.3	3,355	△1.7
(参考)17年3月期	130,400		10,255		9,705		4,467	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	21	31	—	—
17年3月期第3四半期	17	75	—	—
(参考)17年3月期	23	41	—	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

【セグメント別売上高】

	18年3月期第3四半期	17年3月期第3四半期
	百万円	百万円
機能製品事業	22,665	18,945
化学製品事業	22,983	22,500
樹脂製品事業	34,558	38,300
その他事業	15,125	14,594
全社計	95,332	94,340

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の当社及びグループ各社の状況は、当期を初年度とする「新中期経営計画 Big Jump」(略称：「中計 Big Jump」)に沿って、事業ポートフォリオの継続的見直しと集中事業への重点的資源投入により、

定量計画・重点経営課題に取り組んだ結果、当期首に策定した利益計画を上回る成果を達成することができました。又、対前年同期についても売上げ・利益面とも上回る結果となりました。

当第3四半期の売上高につきましては、953億3千2百万円（対前年同期比9億9千2百万円増 +1.1%）となり、利益面では営業利益は73億1千2百万円（対前年同期比2億1千1百万円増 +3.0%）、経常利益は71億4百万円（対前年同期比4億7千4百万円増 +7.2%）、第3四半期純利益は39億3千1百万円（対前年同期比5億7千5百万円増 +17.2%）となりました。

セグメント別売上高の状況は、以下のとおりであります。

機能製品事業は、自動車用途及び電気・電子素材用途のPPS樹脂、熱処理炉用断熱材用途の炭素繊維がそれぞれ引き続き好調であり、又、当期より電気・電子素材用途向けの金属蒸着フィルム製造子会社のセグメント区分を機能製品事業に変更したため、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。（対前年同期比37億1千9百万円増 +19.6%）

化学製品事業は、農業用殺菌剤「メトコナゾール」の世界的需要拡大及びクロロベンゼン類の販売価格上昇により前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比4億8千2百万円増 +2.2%）

樹脂製品事業は、中国向けの塩化ビニリデン・コンパウンドの競争激化による販売価格の低下及び包装機械の輸出減少、又、金属蒸着フィルム製造子会社のセグメント区分を機能製品事業に変更したため、前年同期に比べ減少いたしました。（対前年同期比37億4千1百万円減 -9.8%）

その他事業は、環境関連分野での受注増加及び建設関連分野でのプラント建設工事の増加により前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比5億3千万円増 +3.6%）

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	182,098	95,699	52.6	523	79
17年3月期第3四半期	175,296	91,680	52.3	491	07
(参考)17年3月期	172,727	93,062	53.9	500	56

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	7,595	6,674	2,405	4,488
17年3月期第3四半期	6,969	9,003	229	5,373
(参考)17年3月期	12,437	9,592	4,067	6,001

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

財政状態（連結）の変動状況

総資産は、1,820億9千8百万円となり前連結会計年度末に比べ93億7千1百万円増加いたしました。現金及び預金、売上債権は減少したものの、棚卸資産（建設関連分野の受注残高増加に伴う未成工事支出金（工事仕掛品））、保有株式時価総額の上昇による投資有価証券の増加が主な要因となります。負債は、856億1千8百万円となり前連結会計年度末に比べ67億3千9百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産の増加に伴う仕入債務の増加であります。株主資本は、956億9千9百万円となり配当金の支払及び自己株式の買入れ等を行いました。四半期純利益を計上した結果、前連結会計年度末と比較して26億3千7百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは75億9千5百万円（対前年同期比6億2千6百万円の収入増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が69億2千6百万円（対前年同期比11億2千7百万円の収入増加）となったことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、66億7千4百万円（対前年同期比23億2千9百万円の支出減少）となりました。設備投資による支出は前年同期に引き続き減価償却費を上回る高水準なものとなりましたが、本社移転に伴い旧本社土地等を売却したことから、支出は減少いたしました。財務活動によるキャッシュ・フローは、24億5百万円（対前年同期比26億3千4百万円の支出増加）の資金減少となりました。これは営業活動によるキャッシュ・フローの増加と投資活動によるキャッシュ・フローの支出の減少を背景に、クレハグループの資産効率をより高めるべく、短期借入金を抑制して現金及び現金同等物を削減したためです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は44億8千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億1千3百万円減少いたしました。

添付資料

要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書

以 上

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	137,000	10,000	5,200

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 28円46銭

[業績予想に関する定性的情報等]

最近の業績動向を踏まえ、平成17年11月8日発表の連結業績予想を見直し、修正しております。

売上高につきましては従来予想並みを見込んでおりますが、開発経費等の増加により経常利益は5億円減少（4.8%）の100億円を見込んでおります。なお、当期純利益につきましては、旧本社土地等の売却益が従来予想を上回ったため、当初予想並みを見込んでおります。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産の部								
流動資産		%		%		%		%
現金及び預金	5,373		4,488		6,001			
受取手形及び売掛金	33,430		31,471		32,035			
たな卸資産	21,427		22,898		18,693			
その他	5,450		7,643		4,793			
流動資産合計	65,682	37.5	66,501	36.5	61,525	35.6		
固定資産								
有形固定資産	68,450		70,038		69,289			
無形固定資産	2,074		1,937		2,091			
投資その他の資産	39,089		43,621		39,820			
固定資産合計	109,614	62.5	115,597	63.5	111,201	64.4		
資産合計	175,296	100.0	182,098	100.0	172,727	100.0		
負債の部								
流動負債								
支払手形及び買掛金	17,567		18,884		16,786			
短期借入金	28,068		23,371		25,209			
その他	15,916		20,400		15,717			
流動負債合計	61,551	35.1	62,655	34.4	57,713	33.4		
固定負債								
長期借入金	10,165		11,126		9,651			
退職給付引当金	3,002		2,426		2,930			
その他	6,843		9,409		8,583			
固定負債合計	20,011	11.4	22,963	12.6	21,165	12.3		
負債合計	81,563	46.5	85,618	47.0	78,879	45.7		
少数株主持分								
少数株主持分	2,053	1.2	779	0.4	785	0.4		
資本の部								
資本金	12,460	7.1	12,460	6.9	12,460	7.2		
資本剰余金	9,715	5.6	9,858	5.4	9,715	5.6		
利益剰余金	62,971	35.9	66,306	36.4	64,083	37.1		
その他有価証券評価差額金	8,577	4.9	11,155	6.1	9,554	5.5		
為替換算調整勘定	450	0.3	411	0.2	616	0.3		
自己株式	1,593	0.9	3,669	2.0	2,136	1.2		
資本合計	91,680	52.3	95,699	52.6	93,062	53.9		
負債、少数株主持分及び資本合計	175,296	100.0	182,098	100.0	172,727	100.0		

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
売 上 高	94,340	100.0	95,332	100.0	130,400	100.0
売 上 原 価	66,203	70.2	66,665	69.9	91,987	70.5
売 上 総 利 益	28,136	29.8	28,666	30.1	38,413	29.5
販売費及び一般管理費	21,035	22.3	21,354	22.4	28,158	21.6
営 業 利 益	7,100	7.5	7,312	7.7	10,255	7.9
営 業 外 収 益	626	0.7	929	1.0	771	0.6
受取利息及び配当金	436		574		461	
そ の 他	189		355		309	
営 業 外 費 用	1,096	1.2	1,137	1.2	1,320	1.0
支 払 利 息	372		357		507	
そ の 他	723		779		813	
経 常 利 益	6,630	7.0	7,104	7.5	9,705	7.4
特 別 利 益	902	1.0	2,201	2.3	1,621	1.2
特 別 損 失	1,734	1.8	2,380	2.5	3,276	2.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,798	6.1	6,926	7.3	8,050	6.2
法 人 税 等	2,296	2.4	2,860	3.0	3,367	2.6
少数株主利益(減算)	146	0.2	134	0.1	216	0.2
四半期(当期)純利益	3,355	3.6	3,931	4.1	4,467	3.4